

小3理科 光と音のせいしつ

名前

問1 かがみではね返した日光を日かげに置いた温度計に当てると、温度計の目もりはどうなりますか。

1. 変わらない 2. 上がる 3. 下がってから上がる 4. 下がる

問2 太鼓（たいこ）をたたいて大きい音を出したとき、太鼓の皮のふるえ方はどうなっていますか。

1. 小さくふるえている 2. ふるえが止まっている 3. まったくふるえていない 4. 大きくふるえている

問3 虫めがねで日光を集めるとき、日光が当たる明るい部分の大きさを小さくしていくと、その部分はどのようになりますか。

1. 暗くなるが、あつくなる 2. 暗くなり、つめたくなる 3. 明るさは変わらず、つめたくなる 4. さらに明るくなり、あつくなる

問4 虫めがねと紙のきよりをいろいろとかえると、紙にあたっている日光の明るい部分はどうなりますか。

1. 明るい部分の大きさがまったくかわらない。 2. 明るい部分の色が青色にかわる。 3. 明るい部分の大きさがかわる。 4. 明るい部分がすべて消えて暗くなる。

問5 虫めがねを使って日光を紙にあてるとき、紙にあたっている明るい部分の大きさをかえるためには、何をかえればよいですか。

1. 虫めがねの大きさ 2. 紙の色 3. 日光の強さ 4. 虫めがねと紙のきより

問6 音がつたわるとき、音をつたえているものはどのようになっていますか。

1. かたくなっている 2. 光っている 3. あたたくなくなっている 4. ふるえている

問7 かがみではね返した日光をかべに当てたとき、日光が当たったところの様子はどうなりますか。

1. 明るくなるが、温度は低くなる 2. 明るくなり、温度が高くなる 3. 暗くなるが、温度は高くなる 4. 暗くなり、温度が低くなる

問8 音をつたえているもののふるえを止めると、音はどうなりますか。

1. 大きな音になる 2. 高い音になる 3. つたわらなくなる 4. そのままつたわり続ける

問9 かがみではね返した日光を重ねる枚数を、3枚から5枚に増やすと、当たっている場所の明るさと温度はどう変化しますか。

1. 明るさは変わらないが、温度は低くなる 2. 暗くなり、温度が低くなる 3. さらに明るくなり、さらに温度が高くなる 4. 明るくなるが、温度は低くなる

問10 虫めがねを使って日光を1つの場所に集めると、日光が当たった部分は、まわりのほかの部分とくらべてどのようになりますか。

1. まわりよりも明るくなる 2. まわりよりもつめたくなる 3. まわりよりも暗くなる 4. まわりと何も変わらない

問11 かがみを使ってはね返した日光は、どのように進みますか。

1. 曲がりながら進む 2. まっすぐに進む 3. 途中で止まって進まなくなる 4. ぐるぐる回りながら進む

問12 かがみではね返した日光を、日かげのかべに当てるとき、光の通り道はどのようになっていますか。

1. 丸い円を描くように回っている 2. 階段のようにカクカクと曲がっている 3. まっすぐな線のようになっている 4. 波のようにうねうねと曲がっている

問13 楽器（がっき）から小さい音を出したいとき、もののふるえ方はどのようにすればよいですか。

1. ふるえを大きくする 2. ふるえを交互に変える 3. ふるえを小さくする 4. ふるえを完全に止める

問14 ものから音が出るとき、そのものはどのようになっていますか。

1. あたたくなくなっている 2. ひかっている 3. ふるえている 4. おおきくなっている

問15 かがみではね返した日光を、同じ場所にたくさん重ねて当てると、当たっている場所の明るさと温度はどうなりますか。

1. 明るさは変わらず、温度だけが低くなる 2. 暗くなり、温度が高くなる 3. 暗くなり、温度が低くなる 4. 明るくなり、温度が高くなる

問16 出ている音を止めたいとき、どのようにすればよいですか。

1. もののふるえを止める 2. ものを強くたたく 3. ものを暗いところにおく 4. ものを水につける